

Ⅱ 行政体験研修

1 開催場所及び開催時期

次の各都道府県の家畜保健衛生所等において、5日間程度の研修を実施します。

注): ○囲み数字は、各都道府県の受講可能時期です。

()内数字は各都道府県の受入可能人数です。

各都道府県家別の詳細日程は、別途WEB上から申込時に確認願います。

【北海道・東北地方】
北海道(①、③～⑦ (15))
青森県(①～⑨ (23))
岩手県(④ (3))
宮城県(③～⑥ (2))
秋田県(⑤～⑨ (1))
山形県(①、⑤⑥ (4))
福島県(①～⑨ (6))

【関東・甲信越地方】
茨城県(①、⑤⑥ (7))
栃木県(④、⑥ (4))
群馬県(①、③～⑨ (8))
埼玉県(⑤～⑦、⑨ (6))
千葉県(⑤ (7))

東京都(③、⑤ (6))
神奈川県(③～⑥ (6))
新潟県(①、③～⑦ (6))
山梨県(①～⑨ (3))
長野県(①、③～⑨ (8))

【東海・北陸地方】
富山県(①～⑨ (2))
石川県(③ (2))
福井県(⑥～⑧ (1))
岐阜県(①、③～⑨ (7))
静岡県(① (3))

愛知県(①、③～⑨ (16))
三重県(① (4))

【近畿地方】

滋賀県(④ (3))
京都府(③、⑤ (8))
兵庫県(①、④～⑨ (14))
奈良県(⑤ (1))
和歌山県(①、④～⑨ (14))

【中国・四国地方】

鳥取県(①、③、⑤ (6))
岡山県(①、③～⑤ (5))
広島県(③ (3))
山口県(③～⑥、⑧⑨ (4))

徳島県(①～⑨ (2))
香川県(①、③ (3))
愛媛県(①、③～⑨ (6))

【九州・沖縄地方】

福岡県(①、③～⑨ (8))
佐賀県(①、③～⑦ (7))
長崎県(①、③～⑨ (8))
熊本県(④⑤ (2))
大分県(④⑤ (2))
宮崎県(⑥⑦、⑨ (6))
鹿児島県(⑤ (2))
沖縄県(①～⑨ (7))

◆受講可能時期◆

- ①令和7年8月 4日(月)～8月 8日(金) 5日間
- ②令和7年8月12日(火)～8月15日(金) 4日間
- ③令和7年8月18日(月)～8月22日(金) 5日間
- ④令和7年8月25日(月)～8月29日(金) 5日間
- ⑤令和7年9月 1日(月)～9月 5日(金) 5日間
- ⑥令和7年9月 8日(月)～9月12日(金) 5日間
- ⑦令和7年9月16日(火)～9月19日(金) 4日間
- ⑧令和7年9月24日(水)～9月26日(金) 3日間
- ⑨令和7年9月29日(月)～10月3日(金) 5日間

2 募集人数、応募資格(獣医学部(学科)在籍者)

150名程度(1年生～5年生)

3 研修内容

都道府県の家畜保健衛生所を中心として、畜産農家に対する防疫・衛生指導、室内検査等行政機関勤務獣医師の業務を学ぶ(44都道府県)。

行政体験研修カリキュラム事例(案)

	午 前	午 後
1日目	《随時移動》又は《研修実施》	オリエンテーション 家畜保健衛生所の業務概要等の説明
2日目	家畜伝染病予防法に係る巡回検査 牛結核病、ブルセラ病、ヨネネ病	検査室業務 牛ヨネネ病検査、糞便検査
3日目	病性鑑定業務 病理解剖(牛・豚)	検査室業務 細菌検査実習等
4日目	飼養衛生管理指導(農家巡回等)	検査室業務 血液検査、染色法
5日目	病性鑑定業務 病理組織検査、細胞観察等 研修終了に伴う感想等意見交換	《移動随時》又は《研修実施》

(注)行政体験研修のカリキュラムは、受講する家畜保健衛生所の業務の実施状況等によりそれぞれ異なりますのでご留意願います。

4 受講者受付期間

令和7年5月26日(月)～令和7年6月16日(月)

産業動物(牛・馬・豚等)の 臨床実習・行政体験研修へのおさそい

産業動物及び公務員分野で活動している獣医師の活動内容を実際に理解・体験してもらうために、大学、県、農業共済組合、養豚開業獣医師等の協力を得て、臨床実習・行政体験研修を実施いたします。

受講を希望する方は、「受講申込URL」から申込みを行ってください。申込みに当たっては、受講決定後本人都合による辞退等の無いよう、時期等をよく検討の上、申込みを行ってください。

なお、家畜伝染病の発生等により、研修機関によっては開催できなくなる場合がありますので、予めご了承ください。

また、防疫上の観点から、海外旅行は行わないよう、特にご注意願います。

受講申込URL

<https://amarys-jtb.jp/rinshou2025/>



「臨床実習・行政体験研修の特徴・特色」

- 産業動物獣医師の仕事の概要を臨床・行政の現場で直接学ぶことができます。
- 病畜、実習動物を用いて診断、治療方法を学ぶことができます。
- 都道府県の行政機関(主に家畜保健衛生所)勤務獣医師の活動内容を学ぶことができます。
- 在籍大学から研修場所までの交通費(片道)を助成し、JR、航空券等のチケットを発券します。なお、交通費は、Web上から申請する場に限りです。
- 研修中の宿泊費を助成し、宿泊券を発券します。宿泊料は、Web上から申請する場に限りです。上限は1泊5,000円、6泊までとします。

なお、研修への参加費は必要ありません。また、研修期間中の傷害及び損害保険は、本協議会で対応します。

問 い 合 わ せ 先

主 催 家畜衛生対策推進協議会

(事務局:公益社団法人中央畜産会 衛生指導部)
〒101-0021 東京都千代田区外神田2-16-2
第2ディーアイシービル9階

電 話 03-6206-0832 (担当:鈴木、松本)

FAX 03-5289-0890

メール rinshou@sec.lin.gr.jp

H P <https://jlia.lin.gr.jp>

なお、本会から直接電話連絡する場合には、03-6206-0832 又は 0835 からとなります。

産業動物の臨床・行政現場体験

令和7年度 産業動物臨床実習研修・ 行政体験研修の 実施について 募集要項

!! 参加者募集 !!



受講者受付期間

令和7年5月26日(月)～6月16日(月)

家畜衛生対策推進協議会

I 臨床実習研修

1 開催場所及び開催時期

A 酪農学園大学(牛)	開催場所
令和7年8月18日(月)～8月22日(金)5日間	北海道江別市
B 岩手大学(牛)	開催場所
令和7年8月25日(月)～8月29日(金)5日間	岩手県盛岡市
C 麻布大学(豚)	開催場所
令和7年2月23日(月)～2月27日(金)5日間	神奈川県相模原市
D 山口大学(馬)	開催場所
令和7年8月18日(月)～8月22日(金)5日間	山口県山口市
E 宮崎大学(牛)	開催場所
令和7年8月12日(火)～8月15日(金)4日間	宮崎県宮崎市
F 鹿児島大学(牛)	開催場所
令和7年8月18日(月)～8月22日(金)5日間	鹿児島県曽於市
G 鹿児島大学(牛)	開催場所
令和7年9月15日(月)～9月19日(金)5日間	鹿児島県曽於市
H 鹿児島大学(馬)	開催場所
令和7年8月18日(月)～8月22日(金)5日間	鹿児島県曽於市
I 鹿児島大学(馬)	開催場所
令和7年9月15日(月)～9月19日(金)5日間	鹿児島県曽於市
J 鹿児島大学(総合)	開催場所
令和7年8月25日(月)～8月29日(金)5日間	鹿児島県曽於市
K 鹿児島大学(総合)	開催場所
令和8年2月23日(月)～2月27日(金)5日間	鹿児島県曽於市

(注)鹿児島大学(F～K)については「共同獣医学部附属南九州畜産獣医学教育研究センター」に於いて実施します。

- ①** 日本養豚開業獣医師協会(豚) 時期及び研修場所については、受入側と相談して決まります。
- M** 北海道日高獣医師会(馬)：令和7年9月1日(月)～9月5日(金)
- N** ぐんま酪農業協同組合(ぐんま酪農家畜診療所) 時期については、受入側と相談して決まります。
- ②** 各農業共済組合 時期及び研修場所については、受入側と相談して決まります。

2 募集人数、応募資格(獣医学部(学科)在籍者)

A 酪農学園大学(牛)	： 10名(4～5年生)
B 岩手大学(牛)	ベーシックコース： 6名(3～4年生)
	スキルアップコース： 2名(5年生)*獣医師共同試験合格者
C 麻布大学(豚)	： 10名(4～5年生)
D 山口大学(馬)	： 10名(4～5年生)
E 宮崎大学(牛)	： 5名(3～5年生)
F 鹿児島大学(牛)	： 8名(3～5年生)
G 鹿児島大学(牛)	： 8名(3～5年生)
H 鹿児島大学(馬)	： 8名(2～5年生)
I 鹿児島大学(馬)	： 8名(2～5年生)
J 鹿児島大学(総合)	： 8名(2～5年生)
K 鹿児島大学(総合)	： 8名(2～5年生)
L 日本養豚開業獣医師協会(豚)	： 10名(2～5年生)
M 北海道日高獣医師会(馬)	： 2名(2～5年生)
N ぐんま酪農業協同組合(ぐんま酪農家畜診療所)	： 3名(2～5年生)

③ 各農業共済組合	
(ア) 千葉県農業共済組合	： 10名(2～5年生)
(イ) 長野県農業共済組合	： 3名(2～5年生)
(ウ) 愛知県農業共済組合	： 3名(2～5年生)
(エ) 兵庫県農業共済組合	： 40名(2～5年生)
(オ) 島根県農業共済組合	： 6名(2～5年生)
(カ) 岡山県農業共済組合	： 6名(2～5年生)
(キ) 広島県農業共済組合	： 5名(2～5年生)
(ク) 愛媛県農業共済組合	： 3名(2～5年生)
(ケ) 鹿児島県農業共済組合	： 57名(2～5年生)
(コ) 沖縄県農業共済組合	： 12名(2～5年生)

3 研修内容

- A** 酪農学園大学(牛) 令和7年8月18日(月)～8月22日(金)
動物病院において、症例を用いて臨床診断・治療法を、また農場において診療・疾病予防の実際を学ぶ。

	AM 9:00～12:00	PM 13:00～17:00
1日目	●開講式 ●オリエンテーション ●雌牛の生殖器官検査と人工授精の基本 ●屠体生殖器官を用いた人工授精 ●屠体生殖器官を用いた超音波検査	●実習牛を用いた人工授精 ●実習牛を用いた超音波検査実習
2日目	●乳牛群の健康管理とモニタリング(大学農場における実習)	●牛群データ処理及び検討会
3日目	●牛の身体検査と臨床検査の基礎	●患者の身体検査と臨床検査による病態診断
4日目	●牛の内科診断と外部農場診療活動	
5日目	●牛の運動器疾患の診断と治療 ●屠体蹄やモデルを用いた蹄蹄実習	●農場での蹄蹄実習 ●総合ディスカッション ●閉講式(修了証の授与)

- B** 岩手大学(牛) 令和7年8月25日(月)～8月29日(金)
牛の診療の基本、牛のハンドリングやロープワーク等を含めた治療の基本手技及び繁殖関連疾病の診断と治療の実際や病理解剖について学ぶ。ベーシックコースとスキルアップコースがあります。共用試験合格者はスキルアップコースにお申し込み下さい。

	AM 9:00～12:00	PM 13:00～17:00
	ベーシックコース	スキルアップコース
1日目	●開講式 ●オリエンテーション ●産業動物臨床の基本	●スキルスロ実習 一般診療の基本
2日目	●牛のハンドリングと診療の実際 ●牛の繁殖機能検査	●夏季放牧実習(学外)
3日目	●搾乳・飼料給餌 ●ミルクシステム実習(学外)	●一般診療の基本 ●農場実習
4日目	●院内実習 ●院内実習	●プレゼン実習準備
5日目	●院内実習 ●病理解剖診断実習	●総合ディスカッション ●閉講式(修了証の授与)

*宿泊は、岩手大学附属御明神牧場(岩手県岩手郡平石町御明神大石野)の宿泊棟を利用します。
*長靴・つなぎは本学で用意します。聴診器・スクラブは各自用意してください。
*大学と御明神牧場の送迎有。

- C** 麻布大学(豚) 令和8年2月23日(月)～2月27日(金)
学内実習場において、衛生管理技術等の習得とともに内科学的診断・治療法、繁殖障害の診断・治療法を学ぶ。

	AM 9:00～12:00	PM 13:00～17:00
1日目	●開講式 ●オリエンテーション ●豚について(座学)	●豚の一般検査実習(豚のハンドリング、試料採取法) ●豚の血液検査法
2日目	●豚の病理解剖法(座学) ●病原体検査法	●豚豚の病理解剖実習 ●病原体検査実習(採材法)
3日目	●豚の栄養学(座学) ●豚の繁殖学(座学)	●豚臨床繁殖実習(発情観察、妊娠鑑定手法、直腸検査法) ●病原体検査実習(細菌検査)
4日目	●豚の感染症(座学)	●病原体検査実習(PCR検査) ●養豚に関わる獣医師の仕事1(座学) ●養豚に関わる獣医師の仕事2(座学)
5日目	●病理切片観察 ●発表会資料作成	●症例発表会、総合討論 ●閉講式(修了証の授与)

- D** 山口大学(馬) 令和7年8月18日(月)～8月22日(金)
馬の救急医療に必要な知識および技術を山口大学のHands-onプログラムとCase discussionを通して学ぶ。

	AM 8:30～12:00	PM 13:00～17:00	その他
1日目	8:30農学部・共同獣医学部棟 4番講義室集合 ●オリエンテーション ●救急医療の基礎(医療面接、診察、保定、採血、注射法、経鼻・経口投与方法、歯科)	●眼科実習(各種検査法、局所麻酔法、角膜縫合、結膜フラップ、点眼留置、眼瞼縫合、超音波検査、眼球解剖、内見学)	情報交換会
2日目	●循環器実習(心臓疾患の病態と病理解剖法、心電・心音図検査、超音波検査)	●呼吸器実習(内視鏡検査、気管支肺泡洗浄、超音波検査、永久気管開口術、円鋸術、喉頭形成術)	症例検討会 ディスカッション
3日目	●跛行診断実習(歩様検査、触診、超音波検査、診断麻酔法)	●消化器内科実習(内視鏡診断治療、合併症、直腸検査、超音波検査、腹水検査、腹腔探査(シミュレーター)腸管縫合、経鼻胃カテーテル)	症例検討会 スライド作成
4日目	●画像診断実習(X線撮影法、フィルムリーディング、四肢局所解剖、CT、MRI、核医学)	●整形外科実習(キャスト固定) ●AO法による整形外科(Lag、ワイヤー、DCP、LCP)	症例発表会 反倉会
5日目	●繁殖実習(馬の繁殖疾患) ●生殖器解剖	●麻酔実習(倒馬・覚醒法、麻酔管理) ●病理解剖 ●17:00～修了証授与・総括・解散	

*持参品：つなぎ、帽子、聴診器、秒針つき時計、プレゼンテーション用ノートパソコンもしくはタブレット。
*大学 ⇄ ホテル間の移動は毎朝ホテル前より出発するタクシーに乗りします。
*実習中の長靴は大学で用意します。

(カリキュラムは、現在の予定であり、今後変更されることがあります。)

- E** 宮崎大学(牛) 令和7年8月12日(火)～8月15日(金)
症例を用いて基礎的な臨床診断技術および治療法、附属農場において繁殖障害の診断と治療、また、牛の感染症(口蹄疫)と防疫について学ぶ。

	AM 9:00～12:00	PM 13:00～17:00
1日目	●開講式、オリエンテーション ●牛の臨床検査①(講義) ●身体検査、臨床検査(血液検査、尿検査、第一胃検査)	●牛の臨床検査①(実習) ●身体検査、臨床検査(血液検査、尿検査、第一胃検査)
2日目	●牛の臨床検査②(実習) ●症例牛の臨床検査と生前診断	●牛の臨床検査②(実習) ●解剖実習(症例牛の総合診断)
3日目	●牛の臨床検査③(講義) ●繁殖機能検査(膣検査、直腸検査、超音波検査)	●牛の臨床検査③(実習) ●繁殖機能検査(膣検査、直腸検査、超音波検査)
4日目	●牛の感染症(講義)：口蹄疫 ●牛の感染症(演習)：防疫演習	●総合ディスカッション ●閉講式(修了証の授与)

- F** 鹿児島大学(牛) 令和7年8月18日(月)～8月22日(金)
G 鹿児島大学(牛) 令和7年9月15日(月)～9月19日(金)
牛の臨床現場で必要とされる基礎的な臨床検査及び診療技術について学ぶ。

	AM 8:50～12:00	PM 13:00～16:00
1日目	●開講式(11:15～) ●オリエンテーション	●牛のハンドリングと臨床検査(講義①) ●牛の繁殖検査(講義②)
2日目	●外部牧場(霧島市)実習 ●乳牛の繁殖検査 ●酪農自動化システム見学	●移動(SKLV) ●牛の採血と治療法(講義③)
3日目	●牛の一般診療(講義④) ●牛のハンドリングと一般診療(実習②)	●牛の画像検査(講義⑤) ●牛の画像検査(実習③)
4日目	●牛農場のバイオセキュリティ(講義⑥) ●農場出入口、敷地、牛舎、車両の消毒(実習④)	●牛の感染症と疫学(講義⑦) ●疫学実習(実習⑤)
5日目	●牛の外科手術(講義⑧) ●牛の治療(実習⑥)	●総合ディスカッション ●閉講式(修了証の授与)

- H** 鹿児島大学(馬) 令和7年8月18日(月)～8月22日(金)
I 鹿児島大学(馬) 令和7年9月15日(月)～9月19日(金)
馬の臨床現場で必要とされる基礎的な臨床検査及び診療技術について学ぶ。

	AM 8:50～12:00	PM 13:00～17:00
1日目	●開講式(11:15～) ●オリエンテーション	●13:15 講義：防疫・衛生 ●SKLV施設見学
2日目	●講義：馬学、身体検査	●実習：個体識別、身体検査、ハンドリング、乗馬、ホースセラピー
3日目	●講義：外科学、画像診断	●実習：X線検査、超音波検査、ハズオン実習
4日目	●講義：麻酔学、繁殖学	●見学：日本軽種馬協会九州種馬場 ●実習：ハズオン実習
5日目	●講義：呼吸器疾患、感染症 ●実習：内視鏡検査	●総合ディスカッション ●閉講式(修了証の授与)

- J** 鹿児島大学(総合) 令和7年8月25日(月)～8月29日(金)
K 鹿児島大学(総合) 令和8年2月23日(月)～2月27日(金)
牛、馬、豚、鶏の臨床現場で必要とされる基礎的な臨床検査及び診療技術について学ぶ。

	AM 9:00～12:00	PM 13:00～16:00
1日目	●開講式(11:15～) ●オリエンテーション	●養豚場へ移動：豚の飼養管理(ハズオン実習) ●SKLVへ移動：豚の飼養管理(講義)
2日目	●馬学・身体検査(講義)	●馬の身体検査、ホースセラピー 乗馬(実習)
3日目	●牛のハンドリングと臨床検査(講義) ●牛のハンドリング(実習)	●牛の一般診療と治療法(講義) ●牛の一般診療と治療法(実習)
4日目	●鶏の特定家畜伝染病防疫(HPAI)病態(講義、実習)	●日本軽種馬協会(または霧島第一牧場)、施設見学と概要説明
5日目	●防疫・衛生(講義)、農場消毒(実習)	●総合ディスカッション ●閉講式(修了証の授与)

(注)鹿児島大学(F～Kの実習)については、曾於市南俣にある大学附属南九州畜産獣医学教育研究センターに於いて実施されます。宿泊は施設内、宿泊棟を利用します。

- L** 日本養豚開業獣医師協会(豚)
現役で活躍している養豚専門獣医師の診療活動に同行して、疾病の診断・治療法を学ぶとともに、農場全体としての飼養衛生管理指導等を学ぶ。

- M** 北海道日高獣医師会(馬) 令和7年9月1日(月)～9月5日(金)
北海道日高管内において、馬の診療活動等に同行し、疾病の診断・治療法並びに飼養衛生管理指導等を学ぶ。

- N** ぐんま酪農業協同組合(ぐんま酪農家畜診療所)(牛)
組合の酪農家畜診療所において、牛の診療活動等に同行し、疾病の診断・治療並びに飼養衛生管理指導等を学ぶ。

- ④** 農業共済組合(乳牛、肉牛)
農業共済組合等の診療施設で、また獣医師職員に同行して、疾病の診断・治療法、飼養衛生管理指導等を学ぶ。

4 受講者受付期間

令和7年5月26日(月)～令和7年6月16日(月)